

2014年6月2日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ3 2 (2014年6月号)

データバンク室

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………1次速報、+1.5%と強めの数値
 鉱工業生産指数……………駆け込み需要一服で2.5%減
 日銀短観／業況判断DI……………1Q実績は改善、先行き予測は慎重な見方
 景気動向指数CI……………3月、先行指数は下落
 設備投資動向……………3月、機械受注伸び率がやや上昇
 消費総合指数……………駆け込み需要で3月は強い数値
 貿易収支……………赤字幅は減少
 対米・対アジア輸出数量……………対アメリカがやや増加
 新設住宅着工……………4月もわずかながら前年比で減少
 首都圏マンション販売……………前年比減少傾向が鮮明に
 物価動向……………消費者物価は消費税率アップもあり+3.2%
 マネーストック……………マネタリーベースは50%前後の増加続く
 完全失業率……………4月は横ばい
 有効求人倍率……………1.08倍と7年9カ月ぶりの水準まで回復
 企業倒産件数……………前年比約10%減での推移続く
 日銀短観／資金繰り判断DI……………大企業わずかに改善、中小は横ばい

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

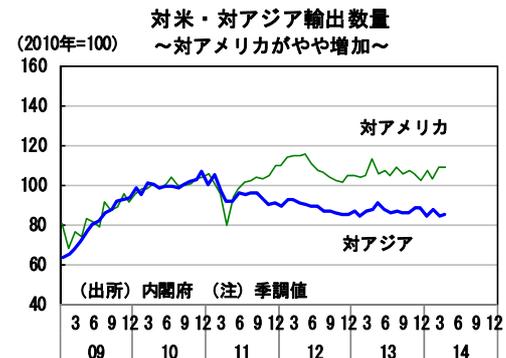
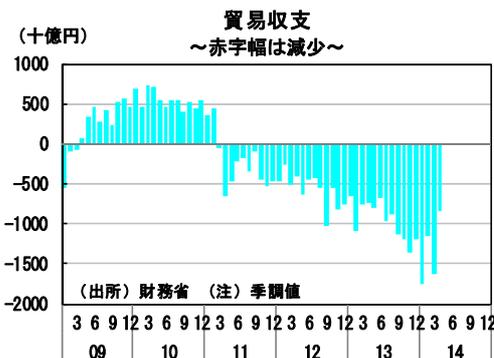
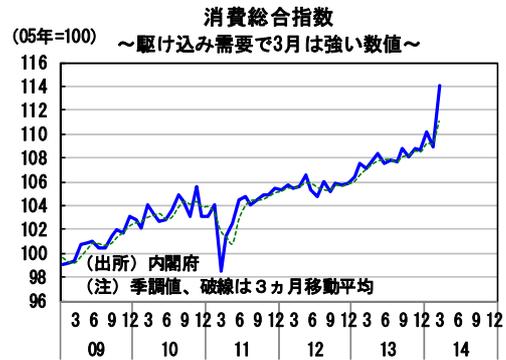
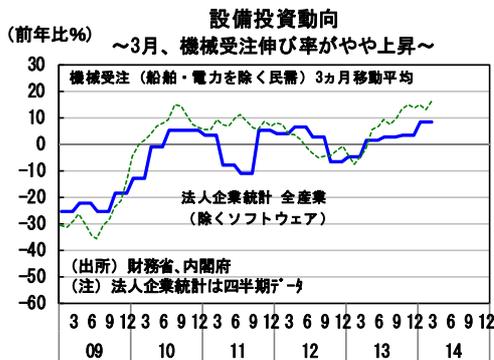
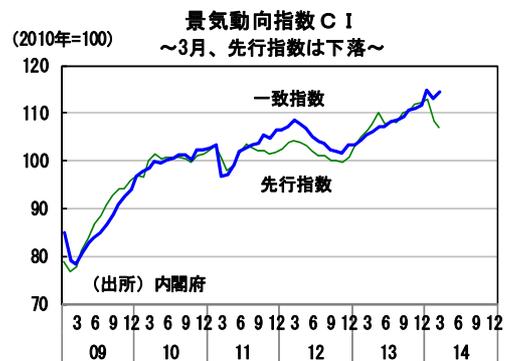
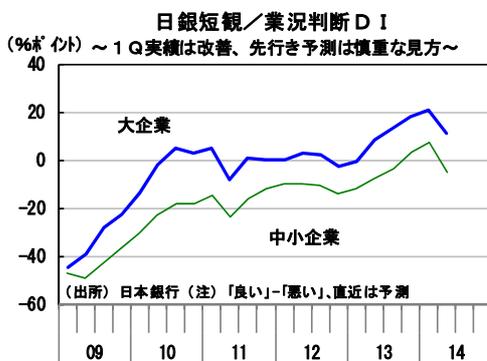
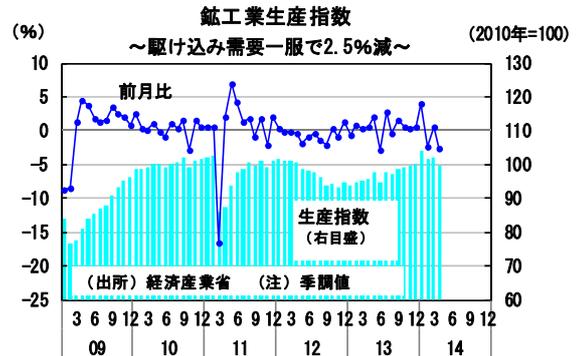
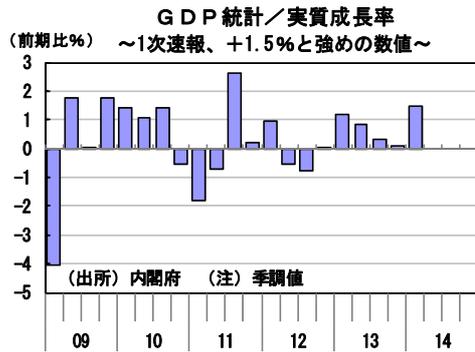
■ III. 海外経済

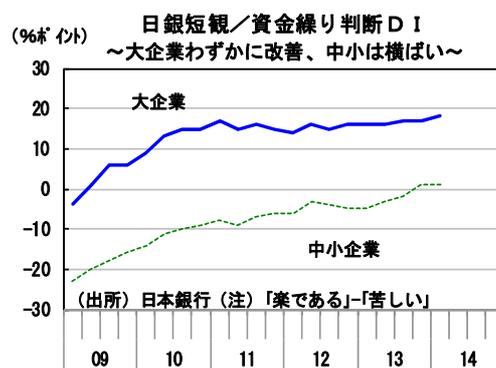
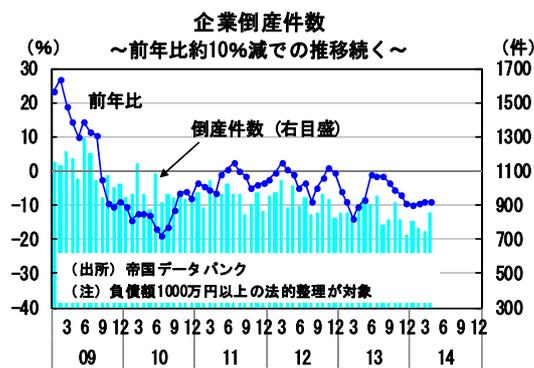
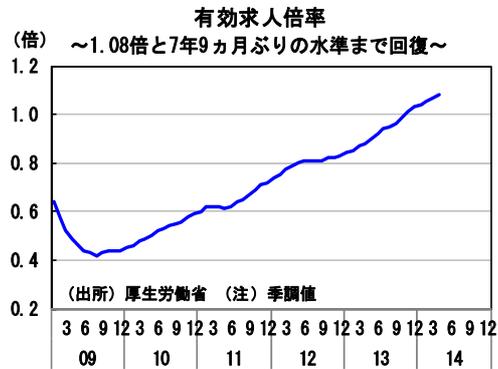
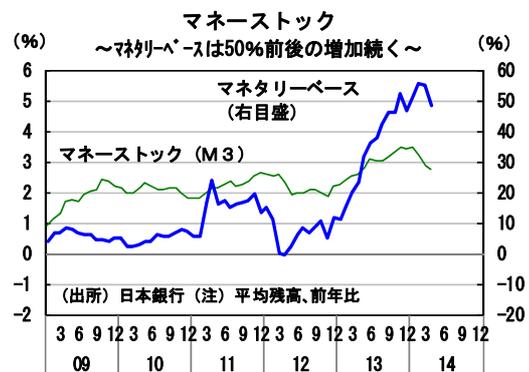
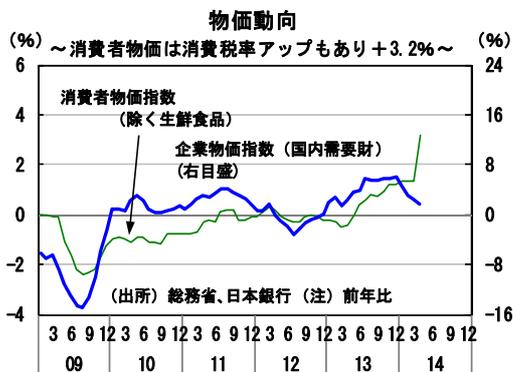
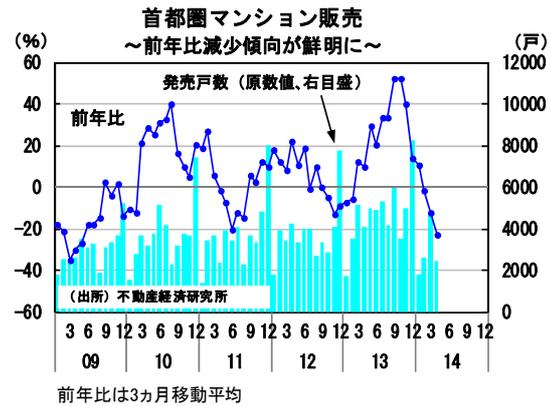
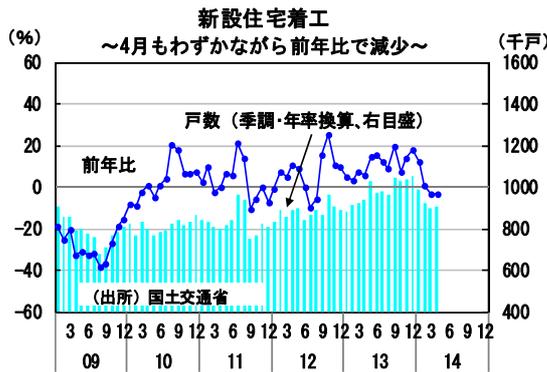
米国GDP／実質成長率……………1Q改定値、-1.0%に下方修正
 米国雇用統計……………4月の雇用者数は28.8万人増
 米国小売売上高……………4月の全体は、前月比+0.1%
 米国PCEデフレーター……………4月のコアデフレーターは+1.4%
 中国GDP／実質成長率……………1Q、伸び率+7.4%に減速
 中国鉱工業生産……………4月は+8.7%
 中国消費者物価指数……………4月の全体は+1.8%
 中国PMI景気指数……………5月は、0.4ポイント上昇し50.8%に

当資料は6月2日までの公表データで作成しています。

* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ3 2 (詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気





前年比は3ヵ月移動平均

Ⅲ. 海外経済

